

一人ひとりの取組が  
「健康長寿あいちの実現」に  
つながります。



あいさつ

生涯を通じて健康でいきいきと過ごすことができる「健康長寿あいちの実現」は、すべての県民の願いであり、目指すべき社会の姿であります。

本県では、その実現に向けた健康づくりの羅針盤となる「健康日本 21 あいち新計画」を平成 25（2013）年 3 月に策定し、これまで様々な取組を進めてまいりました。

今年度は計画期間の中間年度であるため、目標指標の達成状況の判定や指標の見直しなどの中間評価を実施することにより、課題を整理するとともに、今後の取組の方向性を検討しました。

主な指標の現状を見ますと、脳血管疾患や虚血性心疾患の年齢調整死亡率など、目標値に向かって順調に改善している指標がある一方で、成人の肥満者の割合や野菜の摂取量など、悪化している指標もあり、約 3 割の指標が改善を必要とする結果でした。

県全体の指標を改善するには、県民の皆様一人ひとりの地道な取組が欠かせません。この報告書を参考として生活習慣を見直し、それぞれの目標に向けて積極的に健康づくりに取組んでくださるようお願い申し上げます。

県は、関係者の皆様により一層の御理解と御協力をいただきながら、県民の皆様の健康づくりを応援してまいります。

平成 30（2018）年 3 月

愛知県知事  
大村秀章